

町田市議会議員 **良識ある保守主義**

吉田つとむ

交通文化都市◆取材・記事作成・総合編集

町田市議会
〒194-8520
東京都町田市
森野 2-2-2 2
☎042-724-2171
「保守の会」派室
自宅 042-795-7361



7 期目の議会活動

伊豆諸島に駆けつける②新島は自転車

訪れた新島では、いきなり台風被害を目にすることになりました。東海汽船さるびあ丸が新島（前浜港）に早朝に着岸し、そこから 100m ほどの場所に発券サービスや観光協会が入居する建物がありますが、その大きな玄関のガラスが丸ごと吹き飛ばされています。二重になっているドアも中央が破損し、使用不可になっていました。その間の 100m の屋根付き通路には、海砂が延々と吹き寄せられていました。

自転車屋さん（レンタサイクル店）があり、この日の日程を考え、電動自転車を借りました。2000 円です。島内には、多数のレンタサイクル店があり、お土産品店と並んで、レンタカーやハイヤーの事業より、商売として目立っていました。面積：27.54 km² の大きさであること、高低差が少ないことで、来訪者にとって、レンタサイクルの優位性が感じられました。帰途の港施設も屋根が大破！



土地変換に関して、町田市の対応に疑問

「小山スポーツ広場にかかわる損害賠償請求事件の和解について」という議案が定例議会最終日の本会議に提出され、疑問に思ったことをその場で質疑しました。

質疑事項として、(1) 和解内容は金銭的にどのような内容か？(2) 和解というのは、双方が歩み寄ったという意味か？とごく単純な疑問を発しましたが、何故か答えが瞬時に発せられず、会議の空白時間を要しました。



この案件は、スポーツ広場として使用していた土地を、所有者に元の農地の形にして返還するものでしたが、その修復工事の内容を巡って、争いとなっていました。市行政は議会に対して「土地所有者が過剰な要求を行っている」と従前から説明していましたが、裁判所の和解案の文面は、土地所有者に金銭負担を求めず、市行政が土地所有者に金銭負担を行うものと、農地として使用できるように農道整備と隣接コートとの間に防球ネットを行政負担で行うことなどが盛り込まれていました。この文面から、民間人である土地所有者の言い分にも裁判所が一定の理解をしたものと判断されるものでした。議会は、全会一致で、この和解案の公金支出を可決しました。

町田市議会議員 **3期連続トップ当選**

吉田つとむ

自立した経済圏◆取材・記事作成・総合編集



左上はブログ
右上は新規の
ビジュアルサイト



インターンシップ好評

行政に先駆け、一人で台風被災地に直行

台風 15 号の被害では、電柱の倒壊が目立って報道されました。その防御策として、「電線の地中化」が一挙に提唱されていますが、その元来の設置費用（電柱の約 20 倍近い）、あるいは都市の地下構造の複雑性（水道・下水道、地下鉄、地下道、通信網等）を踏まえると、一から都市を造り上げるという非現実的な施策か、あるいはごく限られた場所での改造となるほかありません。

もう一つの観点では、自治体交流の立場です。政令指定都市、中核市は日常的に相互に情報交換しており、震災や風水害の支援では強力な体制を構築しています。一般市の町田市の場合は、今回も全て東京都の配下要請を受け支援を行う「後手」体制が基本になっています。

さて、今回の行先では、町田市と縁がある東京都大島町と、新島村の伊豆諸島を選定し、いち早く訪れました。町田市が東京都の要請に基づいて千葉県内に災害復旧応援に向かった日より、1 週間以上も前の行動でした。現地から、その情報発信を行うためでした。もちろん、これは伊豆諸島に航路を持つ東海汽船株式会社と縁があつての情報もありました。



伊豆諸島に駆けつける①大島町での経験

大島の案内では、友人の高橋千香議員（前議長）にお世話になりました。

案内先では、倒木被害が目立っていました。道路や電線の復旧では、応援部隊もあって立ちあがり早目ですが、民有地にあつてはその撤去費用を個人が負担するのが前提であり、その時点まで放置状態のところが多数ありました。以下の写真は、立ち寄った「ゲストハウス」の周囲で倒壊した樹木が整理されたばかりの光景を屋内から撮影しました。



そのベランダの手すりには、複数の傷が残っており、左側の樹木はチェーンソーで切断した跡が見えます。商売の場合は、直接被害にあつた場所を修復して、営業を再開されているものが多くみられました。



天井と2階は損壊が残るが、店舗は再開

★ 政党無所属・市議会は「保守の会」 yoshidaben@gamil.com

URL <http://j-expert.jp/> 動画 <http://jp.youtube.com/yoshidaben>



メール送信

編集者 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイトE103-13 吉田つとむ（自宅）

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ この印刷物は、政務活動費を一切使用していません。自前の費用で発行するものです。

Mail:yoshidaben@gmail.com ご質問やご相談をお寄せください。

町田市議会議員 **3期連続トップ当選**

吉田つとむ

若者育成の街◆取材・記事作成・総合編集



左上はブログ
右上は新規の
ビジュアルサイト



インターン生募集中

インターン体験記⑧-1 石井七海

東海汽船山崎社長訪問と、東京湾の乗船体験

今回は竹芝にある東海汽船株式会社さん（東証2部上場企業）を訪問しました。東海汽船さんは主に海運関連の事業を行っていて、ちょうど今年が130周年という歴史ある会社です。

この度、ご縁を作っていただき山崎社長と面会することができました。初めてのことで、緊張してあまり質問ができなかったことが悔やまれます。もっと下準備をしておけば良かったです。お忙しい中、お時間をいただいたことを感謝しております。

お伺いした際にお聞きした話によると、今回の台風15号の影響を大きく受けた島もあるとのことでした。テレビなどの報道では千葉県が主にクローズアップされていますが、伊豆大島をはじめとする伊豆諸島（東京都）でも停電や断水した地域があったようです。幸いなことに港は使える状態だったので、物資をいち早く運ぶことができるから良かった、とおっしゃっていました。島民や観光客の皆さんが安心して過ごせる日々が早く戻ってくるようお祈り申し上げます。

その後、グループ会社のレストラン船「バンティアン号」に乗船し、その操舵室で船長と記念撮影をさせていただきました。



昭和女子大2年生 石井 七海(第44期生)

インターン体験記⑦石井 七海

市議会の常任委員会を終日傍聴したレポート

今回は吉田議員が所属する、総務常任委員会(岩瀬和子委員長)を見学・傍聴しました。



前回は第3回定例会の一般質問を本会議場の傍聴席から見ていたのですが、今回の委員会室は本会議場と違い、近い場所に傍聴席があったので緊張した空気感がよりダイレクトに伝わってきました。

総務常任委員会では、財務部や観光経済部の補正予算案や条例案、そして全体の部にかかわる決算についての話し合いが行われていました。分量がとても多く、私は難しくて頭がパンクしてしまいそうだと思いましたが、インターンシップ生同期の中里くんは大学で学んでいる内容と似たような話題があり興味深いと話していました。

同日に行われた健康福祉常任委員会は1日で委員会を終えたようですが、私が見学した総務常任委員会は二日間にわたって会議を進めることになりました。本会議のほかにもこのような委員会もあり、議会のシーズンの間は特に忙しい時期なのだなと感じました。

昭和女子大2年生 石井 七海(第44期生)

★ 吉田つとむのインターンシップは1998年に開始、町田市役所のインターンシップ受け入れや、中学生の職場体験に先行実施
★ 大学生・院生を対象に、議員活動に同行することを通じて社会勉強を支援しています。
インターン希望の方、関心がある方は、ホームページの掲載要旨をご覧ください。

町田市議会議員 **良識ある保守主義**

吉田つとむ

情報公開は政治と議会活動の基本

町田市議会
〒194-8520
東京都町田市
森野2-2-22
☎042-724-2171
保守連合会派室
自宅 0427957361



市議会の傍聴・見学

研修レポート⑧中里叶夢

今回は町田市中町の coworking space「COMMUNE BASE マチノワ」を訪れました。私はこの町田 coworking space（コミュニティ・ワークスペース）. を知りませんでしたので、今回が初訪問となりました。

マチノワでは突然の訪問ではありましたが、マチノワコーディネーターの山本満さんにご案内いただきました。オレンジのシャツを着た、PQB japan 株式会社 代表取締役社長安藤英明さんとのご縁もあって、親しく、丁寧に説明していただいたものです。

マチノワは簡単に表すとシェアオフィスのような場所です。会員が自由に使える作業スペースや仕切られた個人作業用ブース、会議室やギャラリーゾーンを備えています。学生から社会人までの様々な業種の方が利用でき、それぞれが組んで仕事の質を向上させることも期待されます。このような施設を活用して町田が活躍とチャンス場になることを期待します。



玉川大学2年生 中里 叶夢(第44期生)

研修レポート⑨中里叶夢

9月15日に町田茶道会の月例茶会に参加させていただきました。これまで茶道に触れる機会はなかなかありませんでしたが、この度、吉田議員に同行する形で、あと一人のインターン生（石井七海さん）と一緒に体験させていただきました。



町田茶道会のホームページでは、月例茶会は興味をお持ちの方や経験が無い方等どなたでもお楽しみいただけると紹介されておりましたが、実際に作法や振る舞いにつまみ分らない点ばかりでしたが、私たちが社会体験タイプのインターン研修中ということで参加者の方に優しくお教えいただき、大変良くしていただきました。

この日は、初めてのことでとても緊張していましたが、会の前には主催者の方（会長 高野佳水先生）とお話をさせていただく時間もおり、緊張も解れて有意義な時間を過ごすことができました。また、機会を得て参加しようと思います。

玉川大学2年生 中里 叶夢(第44期生)

★ マルチメディア双方向発信 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> ユーチューブ <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集者 〒194-0011 町田市成瀬が丘1-14-12 サンホワイトE103-13 吉田つとむ（自宅）